光る知性　豊かな心　強い意志

南 中 生

長井市立長井南中学校
令和 6年 9月 18日
校長　柿　崎　　円

堂々たる発表に大きな拍手
少年の主張弁論大会　地区英語弁論大会







９月２日（月）に行われた少年の主張弁論大会に、本校より３名が出場しました。　　さんは野球の選抜チームで台湾遠征に行った時の経験から学んだ仲間の大切さを、　　さんはチャレンジせずして後悔するより前向きに取り組む決意を、　　さんは自分の夢に向かって勇気をもって進むことを発表しました。

また、９日（月）に行われた英語弁論大会には、　　さん、　　さんが出場しました。夏休み中や二学期が始まってからの放課後もＡＬＴや英語科担当の先生と熱心に練習する姿が見られました。迎えた本番は堂々とした発表ぶりだったそうです。

５人の頑張りに大きな拍手を送ります。





ひと回りもふた回りも大きくなりました



11 日～13 日の学年行事では、１年生は家業調べ発表会・長井研修・企業訪問、２年生は東京方面への修学旅行、３年生は職場体験が行われました。

１年長井研修　ねらい

（１）長井市内の散策や調べ学習を通して、自分の住んでいる町の魅力を再発見し、修学旅行に活用できる力を身につける。

（２）話し合い活動を通して、行動計画を立てたり、計画の見直しをしたりすることで、班で協力することの楽しさや学ぶ楽しさを味わいながら、集団の力を高める。

2年　修学旅行　ねらい

（１） 日本の政治・経済の中心である首都東京を訪ね、見学や体験活動を通して、視野を広げ自分たちの生き方を考えたり自分たちの地域を見つめ直したりする力を育てる。

（２） 準備活動・集団行動や協力を通して、集団行動で大切にすべきことや自分の役割と責任を果たし、学年集団力の向上をめざす。

（３） 安全と健康に配慮し、互いのコミュニケーションを深め、学級学年の絆を強くする。

3年　職場体験　ねらい

（１） 働く体験を通して、自分の将来や生き方に対する関心を高める。

（２） 自分たちが生活する地域の企業や職業についての理解を深め、働くことの意義や喜び、厳しさを体験する。

（３） あいさつ、コミュニケーションの取り方、言葉遣いなど、社会人になるために必要な力を身に付ける。

【高める力】

① 自分で働く力…自分で体験先を選択・決定し、積極的に体験活動に取り組める力

② かかわる力…地域や職場の大人の方々や友人とコミュニケーションをとる力

③ 見通す力…将来のことについて考え、進路について見通す力

④ 活かす力…事前学習や体験学習などを通して、働くことの意義や働く人々の思いを自分の生活に活かす力

１年生は夏季休業中の課題としてお家の方に取材を行いレポートにまとめました。学級で発表会を行い、多くの職業があること、それぞれのやりがい、大変なこと、中学生の時代に身に付けておかなければならないことを学びました。２日目の長井研修や企業訪問は長井の魅力を再発見するよい機会になりました。

２年生の修学旅行スローガンは【南中ド真ん中弁当～世界中のみなさんにぎっしりつまった夢と希望をお届けします～】。旅行前からあいさつ運動、「ＧＯ　to 上野キャンペーン」、「ＧＯ to TOKYO back to NAGAI」、「お天気祭り」の活動を行い、日常の生活も大事にしていこうと頑張りました。２年生の持ち味は「色々な立場の人を認め、受け入れる優しさ」、さすが南中生と感じる場面が多い旅行となりました。

３年生の職場体験は５７箇所の事業所の方々にご協力をいただき実施しました。

体験場所を決定する際は、実際の就職試験を想定して、求人票を掲示して希望を取り、その後模擬面接を行いました。面接試験を経ての体験となったので、覚悟とやる気に満ちた職場体験となりました。事業所の方々からも、南中生の明るさ、元気のよさ、一生懸命さをお褒めいただきました。お忙しい中、ご協力いただきました事業所の皆様に深く感謝申し上げます。

ひと回りもふた回りも大きくなった南中生。実りの秋、充実の秋です。